

平成 22 年 4 月 12 日

各 位

東京都世田谷区代沢五丁目 2 番 1 号  
東邦ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 濱田 矩男  
問い合わせ先  
執行役員 コーポレート・コミュニケーション室長  
加藤 勝哉  
(電話 03-5259-9520 )

## 大型医療機関向け物流管理システム「ENIFwin Nex-Sus」発売のお知らせ

この度、当社の完全子会社である株式会社東邦システムサービス（本社：東京都世田谷区）は、大型医療機関向け統合型物流管理システム「ENIFwin Nex-Sus」（エニフウィンネクサス）を開発し、販売を開始いたしますのでお知らせ致します。

### 記

株式会社東邦システムサービスは、在庫管理システムの開発を行い 25 年以上に亘り東邦薬品株式会社と協力して医療機関に販売して参りました。近年は「ENIFwin」システムとして国立病院機構傘下の国立病院を始め全国 400 軒以上で採用されており、信頼されるブランドとして実績を有しております。この度、主要顧客である大型医療機関の多様なニーズに応えるため、新商品として「ENIFwin Nex-Sus」をラインナップに加えることになりました。

大型医療機関における物流管理システムは、病院情報システム（HIS）と同時に導入される大手コンピュータメーカーが提供するシステムが一般的となっております。しかし大手コンピュータメーカーが提供するシステムにおいては、大型医療機関における業務内容に合せカスタマイズなど修正を加えての運用となり軌道に乗るまで時間が掛かるなど満足度が低い状況です。これに対して、「ENIFwin Nex-Sus」は、長年培った在庫管理のノウハウを院内物流管理システムに展開し、医薬品管理・医療材料管理・検査薬管理など管理特性が違う医療用品の管理を統合した本格的なパッケージシステムとして提供します。

#### 1. 商品名

「ENIFwin Nex-Sus」（エニフウィンネクサス）

「ENIFwin」を使用してもらうことで、医療経営の勝ち組「次なる（Next）成功（Success）者」となることを願うという意味の造語です。

#### 2. キーコンセプト

「院内物流革新で医療経営の次なる成功者へ ENIFwin Nex-Sus」

#### 3. 主な新規機能および機能強化など

##### (1) 管理倉庫を複数配置し管理

履歴管理部署を複数化でき、管理倉庫を階層化する事ができます。例えば薬剤管理倉庫の配下に調剤室などの部署を管理倉庫として充て履歴管理する運用も可能にしました。

##### (2) 複数の医薬品管理コード体系に対応

薬品管理用のハンディターミナルは今後流通が本格化する GS1 コード<sup>®</sup>（RSS コード<sup>®</sup>）、JAN コード<sup>®</sup>、EAN128 コード<sup>®</sup>などを読み取れます。バーコード<sup>®</sup>については 2 世代読み取りが可能です。また GS1 リミットコード<sup>®</sup>（RSS リミットコード<sup>®</sup>）に含まれる有効期限の読み込みも可能です。

(3) web ブラウザを利用した部署請求が可能 (オプション)

病棟から、管理倉庫 (医薬品倉庫もしくは医療材料倉庫) に対して補充品の請求を病棟に設置されているネットワーククライアント (オーダーリング端末など) から Web ブラウザ (IE7 など) 経由で入力できます。また処理状況も病棟で確認できます。

(4) セキュリティ対策と権限管理の強化

業務システムとしてセキュリティは、管理倉庫別に ID パスワード、管理者の作業範囲を権限化したもので構成しています。ID ログを取っていますのでどの時点でデータ書き込みされたのか追跡が可能です。オプションとして IC カードによるログオンの自動化も機能として追加できます。

(5) クローズ環境を利用した発注システム

発注システムは、発注時のみ接続するダイヤルアップ型インターネット環境技術を使う事で常時接続による外部進入から発生するセキュリティリスクを回避しています。

(6) 医療材料管理機能の強化

費用管理、預託在庫管理など従来の「ENIFwin」医療材料管理システムに比較し機能強化しています。特にバーコードカード、バーコードシール運用など医療機関の要望に沿って運営できる柔軟な仕組みにしています。運用中に汚れや擦れの発生したバーコードカードも正確に読み取れるカードリーダーを採用していますので、運用時における消耗品費用の削減につながります。

(7) データ連携機能の強化

大型医療施設のオーダーリング、電子カルテシステムとデータ連携し、各施設で採用している医療経営分析システムへのデータ提供も可能としたシステム設計をしています。

(データ連携は個々のベンダー様と打合せが必要となります)

4. 推奨システム仕様 (クライアントサーバー型 LAN タイプのみで提供)

(1) サーバー

基本ソフト : Microsoft Windows Server 2008 Standard Edition

Database : Oracle Database 10g R2 Standard(5user) CPU : Intel Xeon 3GHz

メモリ : 2GB HDD : 160GB×2 RAID 対応 : RAID 1 (Mirroring)

(2) クライアント

基本ソフト : Microsoft Windows Vista Business, Microsoft Windows XP Professional

CPU : Intel Core2Duo 3.3GHz メモリ : 2GB HDD : 160GB

5. 販売目標

平成 22 年度以降 年間 50 医療機関

6. 販売開始日

平成 22 年 4 月 12 日

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社東邦システムサービス システム推進部 (電話 : 03-5486-1200)

※本資料に記載されている商品名、商標などの諸権利は所有企業に帰属します。